



外国出張報告書 561

平成 26 年 4 月 7 日

1. 出張国名 フィリピン
2. 出張月 平成 26 年 2 月～3 月
3. 出張目的 土壌侵食試験の点検及び土壌侵食進行状況の現地調査 : A

4. 成果の概要

フィリピン・ルソン島イラガン周辺で近年顕著となったガリー侵食に関し、発生実態の把握のための試験研究を実施してきている。本出張では、主たる試験サイトであるサンロレンソ村とその周辺におけるガリー発生と進展状況、および立地条件について観察を行った。また、イラガンに設営した傾斜圃場の観測機器のメンテナンスを行い、不良箇所の発見と改善作業を実施した。出張後半では、同じく近年ガリー侵食の問題が顕在化しているフィリピン・パナイ島を訪れ、傾斜面上のトウモロコシ畑の立地状況、開墾の経緯等に関する調査を行った。また、土壌水管理局(BSWM)と共同で設営、運用している傾斜圃場での土壌侵食試験の装置の点検と保守を行うとともに、5月に開催を予定しているワークショップの調整を行った。